クラブ紹介
ダンディライオン・スウィンガーズ

ダンディライオン・スウィンガーズ　小原忠雄

私達、ダンディライオンスウィンガーズは、平成 15 年、故・佐々木修、みや子夫妻の熱意により創立されました。以来、今年で 22 年が経過しました。この間、本当に紆余曲折の日々でした。そんな日々を振り返ってみましょう。

会員数は一時、90 名を数えることもありました。例会も MS を中心に、会場も三ヶ所で行われ、昼例会・夜例会と多彩に行っておりました。更に、プラス例会も二週に一度行われ、アドバンス研修合宿も不定期に行なっておりました。現在の週一度、昼間の例会のみのことを思うと隔世の感があります。

順風だった活動も、平成 23 年、佐々木修、みや子夫妻が相次いで闘病の末逝去、会員全員が悲しみにくれました。それでも、その遺志を受け継ぎ、思いを新たに再出発したものでした。

活動としては、例会を中心に、広く愛好者にも案内をしたアニバーサリー。クリスマス、懇親会等の会員中心のもの等、それらは現在も受け継がれております。

アニバーサリでは多くのゲストコーラーを招聘しました。斎藤則夫、佐瀬環慈、福井宏、栗村仁史、澤田俊一、金澤清・茂子、中西敬明、服部和博等道内のコーラー。道外からは、友定弘子、高橋秀之、勝亦隆夫、伊藤達彦、鈴木孝子、金子裕行、島田秀幸、大上徹等を招聘。平成 29 年には、篠ケ谷則紀子さんをゲストに、第37回北海道 SD ジャンボリーを主管しました。準備・運営は大変でしたが、本会にとっては意義深いものでした。

また、道内では札幌以外では初めて、アメリカのプロコーラー（ウェイド・ドライバー）を招いてのクリスマスパーティも行いました。

しかし、現在会員数は20名弱です。コロナ禍の時期を境に激減しました。最初のころの会員は、“踊りを楽しむ”事をモットーに、正確にリズムに合わせ踊る事を目標にしておりました。年令も若く、体力もあり、活力のあるものでした。しかし、現在は、道内・全国共に会員の減少と高齢化に遭遇しておりますが、本会も同様であります。

従って、その目標も、“健康保持・ボケ防止”に変わってきたように思われます。時間の流れとは言え、これも“あり”かなと思っております。

例　会　案　内	
曜　日	①毎週月曜日　②毎月第 2 水曜日
時　間	①13:30～15:30　②9:00～12:00
場　所	①市民文化ホール ②とかちプラザ
住　所	①帯広市西 5 条南 11 丁目 48－2 ②帯広市西 4 条南 13 丁目
連絡先	安井　柾江　0155-22-5026